

「学校の近況について」

東京もいわ会の皆様方におかれましては、日頃から母・後輩のために御支援と御協力を賜り、心より感謝申し上げます。昨年四月に校長として着任し、令和七年度は二年目となります。引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。

それでは学校の近況について御報告いたします。この三月は、三年生八〇名全員が進路を決めて卒業しました。就職者は四三名で、このうち民間企業就職者が三八名、公務員は五名となっています。また進学者三七名のうち、大学進学者が一二名、その他専門学校等が二三名となっています。

昨年度の就職求人に関しては、管内、道内、道外の総計一二〇〇社以上から頂いております。これも同窓生の皆様方が築いてく

ださった実績や企業との良好な関係があったことで、今年度もこの流れを絶やさぬよう、生徒への指導を継続して参ります。一方で本校の就職者数は、先に述べた通りとなっております。員不足を最大の課題と捉える状況下において、本来、技術を身に付けた生徒を送り出す側の学校が、その要望に応じきれない現状にあります。進学について、特に地元北見工業大学に五名の生徒が合格することができました。近年は、北見工業大学には、継続的に複数名の合格者を出しています。進学者数も近年は増加傾向にあり、生徒の進路も多様化が進行する中、学校には、より一層のキャリア教育の充実が求められています。

四月八日には新入生六〇名(電子機械科二名、電気科一六名、建設科二名)

を迎え、入学式を挙行し、全校生徒二二一名で令和七年度をスタートさせたところです。近年は特に、生徒が身に付けた技術を活用した地域ボランティア等、社会との関わりを重視した教育活動を行っております。また生徒数の減少に伴い部活動も縮小傾向にある中で、加え、本校では高入率を維持しております。積極的に活動しております。特に昨年度は陸上競技でインターハイ、ロボット相撲大会で全国大会に出場する等、生徒たちの頑張りが顕著に見られました。生徒たちの頑張りに、注目し、応援いただくと幸いです。

さて、昨年十月十九日に創立六十周年記念式典を無事執り行い、併せて記念講演の實施と記念誌を発刊することができました。記念会の皆様から、東京もいわ会を頂きましたことを改め

て感謝申し上げます。新たな一歩となる今年には、「北工六十年の歴史から未来を創造する」を学校経営スローガンとして掲げております。少子化に代表されるように、学校を取り巻く環境は厳しさを増す中ですが、全職員一丸となって、生徒一人一人に未来を生き抜く力を育むため、家庭や地域と連携を図りながら、北工らしい教育の魅力化を推進し、北工を未来に繋いでいく決意であります。

最後になりますが、本校の教育活動については、学校ホームページやインスタグラムにて随時情報発信をしております。気軽に本校の近況を御覧になることが出来ますので、この場をお借りして御紹介いたします。東京もいわ会の皆様におかれましては、引き続き本校の教育活動への御支援と御協力をお願い申し上げますとともに、御健勝と東京もい



わ会の益々の御発展を祈念し、御挨拶いたします。

令和七年五月吉日
北海道
北見工業高等学校校長
佐藤 靖尚

五月十六日十七日東京北見会主催の屯田兵ツアーに参加、北見に行ってきました。十六日本校同窓会飯田会長、佐藤校長等七名で市内の居酒屋で懇談。佐藤校長の本校生徒への熱き教育愛に感動。同窓会の絆を強めることができました。北

見滞在四日間のうち自分が生まれ育った丸瀬布で同級生と夜懇談。懐かしくも、縁により多くの人との交流ができ、そのなかで自分が故郷と多くの人達との絆が

生と懇談。そして北見では、工業三期同級生と昼と夜懇談。懐かしくも、縁により多くの人との交流ができ、そのなかで自分が故郷と多くの人達との絆が

でき、とても幸せ者であると思ったことです。また、北見市の話題、困難な問題もふると納税とか北見市の土産や食事をするとか、お互い助け合い寄り添う。この気持ちを大切にしたいと思っています。

四十年前の関東支部設立祝賀のアルバムを見ながら学校と共に進んで参りたいと思います。

東京もいわ会会長 今井正司
(北工三期電気科卒)
筆者は前列で右から三番目



東京もいわ会

会報 No.11



鮎ダイニング 鮮助

5期電気A 中尾 清隆の息子が営業している鮎店
水槽で生きている活イカ刺が自慢の店

JR大宮駅東口 徒歩8分
埼玉県さいたま市大宮区宮町3-11-5
TEL 048-645-0770



有限会社 創進建設システム

一級建築士事務所、宅地建物取引業、電気工事業、資本金300万社員3名
(会社沿革) 平成元年12月28日創業 大型建築設計施工管理業開始
近年は個人の住宅設計施工新築増改築、太陽光発電システム、リフォーム関連
〒192-0046
東京都八王子市明神町4-10-17-1F 電話 042-689-4355
代表取締役 今井正司 北見工業高校昭和42年卒業 電気科

今年も東京北見会が主催する「令和屯田兵ツアー」に参加する機会を得ました。このツアーは、北見市をはじめとする関係者との交流を深める貴重な場であり、毎年楽しみにしているイベントの一つです。

五月十六日、羽田空港を出発し、北見市へと向かいました。到着後、北海道立オホーツク圏地域食品加工技術センターを視察し、地元産業の発展に貢献する技術や取り組みについて学ぶことができました。食品加工の最新技術を目の当たりにし、地域の食文化を支えているような感覚でした。春の陽気とともに、心が癒される時間を過ごしました。帰路につく際には、参加者それぞれがこの旅の思い出を語り合い、「また来年も参加したい」という声が多く聞かれました。北見市の歴史や文化を深く知ることができただけでなく、新たなつながりを築くことができたことを嬉しく思います。

このツアーを企画・運営してくださった東京北見会の皆様感謝申し上げますとともに、今後も北見市との交流を続けていきたいと強



く感じた次第です。
北工一期電気科卒
高橋 孝男
筆者は前列で右から三番目

2024年度東京もいわ会 会計報告 (2024.01.01~2024.12.31)

収 入	前年度繰り越し金	328,387	2024.2.24 役員会で報告・承認済
	年会費	85,000	1000円会75名+5000円会1名+3000円1名+2000円会1名
	第10号東京もいわ会機関紙広告料	50,000	5社
	寄付金	10,000	1名
	小 計	473,387	
支 出	通信費	12,481	2023年度会費 打込代
		3,220	年会費返込用紙印字代(1000枚)
		9,417	郵便用封筒作成(400部)
		11,025	第10号会報印刷代(700枚)
		25,452	第10号会報郵送料(303通)
	計	61,595	
交際費		10,000	北見市ふるさと観光ポウリング大会 祝儀(3/2)
		10,000	オホーツクふるさと会連合会ポウリング大会 祝儀(7/13)
		10,000	東京上野の栄会連合会 祝儀(6/22)
		10,000	東京かしわ会連合会 祝儀(10/20)
		10,000	東京北見会連合会 祝儀(11/8)
		30,000	母校創立60周年 祝金(9/28)
	計	80,000	
	小 計	141,595	
	収支差引き	331,792	対前年度 3,405円増

上記の通り会計報告を致します。
2025/3/1
東京もいわ会 会計役 新井誠一

上記の通り会計報告を監査した結果、間違い無いことを認めます。
2025/3/1
東京もいわ会 監査役 赤石 勉

努力に改めて敬意を抱きました。夜はオホーツクビール園にて懇親会が開かれ、北見市長や議員の方々と交流する機会をいただきました。参加者同士の会話が弾み、北見市の魅力を再確認するひとときでした。地元の食材を活かした料理と美味しいビールを味わいながら、北見への愛着がさらに深まりました。

翌日、東藻琴芝桜公園へと足を運びました。広大な丘一面に咲き誇る芝桜の美しさには息を呑むばかりで、まるで花の絨毯の上を歩いているような感覚でした。

「第十七回令和屯田兵ツアーに参加して」

今年も東京北見会が主催する「令和屯田兵ツアー」に参加する機会を得ました。このツアーは、北見市をはじめとする関係者との交流を深める貴重な場であり、毎年楽しみにしているイベントの一つです。

五月十六日、羽田空港を出発し、北見市へと向かいました。到着後、北海道立オホーツク圏地域食品加工技術センターを視察し、地元産業の発展に貢献する技術や取り組みについて学ぶことができました。食品加工の最新技術を目の当たりにし、地域の食文化を支えているような感覚でした。春の陽気とともに、心が癒される時間を過ごしました。帰路につく際には、参加者それぞれがこの旅の思い出を語り合い、「また来年も参加したい」という声が多く聞かれました。北見市の歴史や文化を深く知ることができただけでなく、新たなつながりを築くことができたことを嬉しく思います。

このツアーを企画・運営してくださった東京北見会の皆様感謝申し上げますとともに、今後も北見市との交流を続けていきたいと強

難関危険物取扱者甲種に合格

北見工業高電子機械科二年の松田亘さん(十七)が、高校生には難関とされる「危険物取扱者甲種」の試験に合格した。二年生での甲種合格は同校初の快挙で、「合格できるか不安だったので、とてもうれしい」と喜んでいる。

危険物取扱者試験は、ガソリンや灯油、可燃物などの危険物を扱う際に必要な資格で、難易度の高い順に甲、乙、丙の三種がある。甲種は化学や物理の深い知識が求められ、合格するとガソリンなどの引火性液体から硝酸などの酸化性液体までのすべての危険物を取

り扱うことができる。試験を実施している消防試験センター(東京)によると、本年度は昨年十一月末までに全国で約一万五千人が甲種試験を受験し、合格率は35.2%。同校で受験者の募集広告を見て、危険物取扱者に興味を持った松田さん。「高校生活で頑張ったこと増やしたい」と二十三年秋から試験勉強を始め、学校の休み時間や放課後に参考書を読み込むなど、一日二、三時間を勉強に当てた。二十四年五月にかけて、乙種の全六類を取得。同年十月、甲種に挑戦して見事一発合格した。

担任の白鳥広二教諭(四十二)は「二年生での甲種



合格者は、教師人生で初めて。何事にもひたむきな生徒なので、将来が楽しみ」と喜ぶ。他にも計算技術検定や品質管理検定など、さまざまな試験に挑んできた松田さん。「勉強を通して、自分の知らないことを吸収できるのが楽しい。これからもいろんな資格を取りたい」と意気込んでいる(北海道新聞電子版より)

お知らせ
第九回総会・懇親会開催予定

次回開催予定は、来年(二〇二六年七月頃)を予定しております
その際は改めてご案内申し上げます
東京もいわ会 事務局

現場の在席状況がカンタンにわかる
ホワイトボードアプリ
eホワイトボード行動予定表
ヒアーズミー - Here's Me -
HPはコチラ

通信制御・情報ネットワーク専門のソフトウェア開発企業
株式会社ミクロス リフトウエア 0120-08-3964
受付時間 10:00~17:00 (平日 月~金)
MICROS http://www.micros.co.jp

北見「常呂カーリングホール」の広告スポンサーになりました。

(株)ミクロスソフトウェア

社長 田中聰

北工七期機械卒

久しぶりに会報に原稿を書くことにしました。『企業として東京・渋谷で起業してから、今年で四十三期目を迎えます。高校・大学では機械工学を専攻し、8年マイコンに触れたことがきっかけにソフトウェア開発の道へ進みました。

現在、弊社の規模は百二十名となり、今期の売り上げは二十億円に迫ろうとしています。今回は、弊社の最新ニュースをお届けします。

米国CES2025 (Consumer Electronics Show) 報告

今年一月に米国ラスベガスで開催されたCES2025 (Consumer Electronics Show) の「JAPAN TECH」ブースに初出展しました。CESは世界中の企業が革新的な技術や製品を発表する場です。

弊社はこの会場で開発した「DLage (ディレイジ)」を紹介しました。DLageは、AIを活用したロボットによる自然なコミュニケーションを実現し、各種センサーを通じてデータを取得する技術です。取得したデータはAIで分析され、プロッ



クチェーン技術を用いて完全に記録されます。これにより、セキュリティとプライバシーを確保しつつ、データの価値を最大限に活用できます。さらに、ミロボット同士が健康をテーマに自由に会話する様子を展示し、五百名を超える来場者にご覧いただきました。初出展として、大変嬉しい結果となりました。(筆者は写真に向かって左から2番目)

また、今年四月には東京お台場のビッグサイトで開催された「ブロックチェーンEXPO」にも出展し、DLageの他、ブロックチェーン技術を活用した電子契約システムを発表しました。この技術により、契約書のタイムスタンプ化(改ざん防止)が可能になり、収入印紙が不要となるメリットを提供できます。

これらの技術は弊社「RC・AI研究所」の研究成果の一

高校生ロボット相撲大会 2024を終えて

北見工業高等学校

ものづくり研究部

電子機械科二年野原 爽馬 北海道大会で準優勝となり、全国大会の出場権を獲得しました。ラジコン型では、今回で五回目の全国大会への出場ですが、私としては初めての全国大会となりました。まだまだ車体の改良点があり、全国大会に向けての調整を行い、練習では、繰り返し操作の方法と作戦の場

合分けを練習しました。操作員として一人で大会出場をするだけでなく、緊張しましたが、作戦を使い分ける事もさらに緊張の連続となりました。結果は、一回戦負けとなりましたが、昨年の先輩方の課題を解消できたことは大きな収穫がありました。ブレードの課題も

例です。弊社は「個性的でわくわくする会社を目指す」をキャッチフレーズに掲げ、川崎本社・北海道支社・大阪支社の各事業所でも社会インフラを中心に「技術を駆使した開発を進めています。機会があれば、またユニークな仕事のお話しをしたいと思います。

MICROS SOFTWARE・INC・ <https://www.micros.co.jp>

浮き彫りになり、改良点がまた見つかりましたので来年に向けて更に改良を加えていきます。全国大会で一勝することがどれだけ大変なことを身にしみて体験することが出来ました。「スピードは速く」「正確な動き」をする事に重点を置きましたが、本番の土俵では練習していた土俵よりもグリップがよく、動きが練習とは違っていたことが解り、作戦を駆使して相手を追い込む戦略で勝つことを目標にしましたが、思った動きにはならず一回戦敗退となりました。全国大会では、他の車体を沢山見学できたことは大きな収穫で、自分のラジコン型ロボットに対する見方やアイデアがより豊かになりました。上位入賞しながら正確さがありませんでした。この経験を通して、技術や戦略だけでなく、チームワークも問われると感じました。今後も新たな技術や改良を取り入れ、次の大会に向けて更なる挑戦を続けていきたいと思っています。



建設科二年 石田 柊磨

北海道大会では自立型で三位に入り、全国大会の出場権を獲得しました。その後、全国大会に向けてブレードの取り付け方法の改善やスタートモジュールの位置の変更などをして車体の整備をし、ブレードの研ぎ方や取り付け方も工夫し、相手に車体の下を取られないようにするための対策を強化しました。

また、作戦を考慮して戦う戦法を考えました。大会会場の緊張の中、一回戦は、作戦通りに勝つことが出来ましたが、ブレードの勝負にはならず、準備してきた工夫が結果として表れたわけではありませんでした。続く二回戦では、ブレードが負けずに勝利することができました。これは準備していたことが少し報われた気持ちになり、手応えがあった戦い方で勝利することが出来ました。三回戦では優勝候補との対戦となり、胸を借りるつもりで戦いました。まだ戦い方に余力があったこと、試合中に車体が大きく飛んでしまい、中の基盤が破損してしまったことが今回の課題となりました。

結果として初めてのベスト八進出となり、大きく自信に繋がった大会となりました。全体的には非常に充実感と学びがあるものでした。基本動作を繰り返して練習し、全国大会の大舞台で自分たちの手作りのロボットが思ったよりもスムーズに動く様子を見て、先輩方の技術や設計が実際に機能していることを実感できました。

ユーズ株式会社

IT 商品及びPC周辺機器の販売、プロサウンド機器の開発・製造、販売・AVシステム及びネットワークシステム設計、施工、販売・e-learningシステム構築及び販売・高級真空管 AMP 設計製造 〒351-0012 埼玉県朝霞市栄町 1-7-14 電話 ; 048-456-5475 取締役 高橋孝男 北見工業高校 昭和40年卒業 電気科



メンテナンス業紹介実習講座継続

母校の北見工業高等学校のご理解のもと九回目のメンテナンス業紹介実習講座を行いました。(令和七年一月二十日(月)～一月二十二日(水)の三日間)

会社の主催で四名の講師を動員し実施致しました。一日目は、講師が念入りに担当講座のリハーサル、二日目は二年生にボールベアリング(軸受)を電磁専用機器で加熱膨張させてシャフト(軸)に嵌める実習と



母校出張での講義実習

でベアリングを打ち込みで嵌め込む作業を追加しより多くの作業の経験できたと思います。 小生がリタイアする前に後輩にメンテナンスの重要性と楽しさを一緒に体験した



いと始めたこの講座、効果もあつて令和七年度やつとレイズネクスト株式会社電子機械科から一名入社し現在新入社員教育中、この会報がでる頃には、小生は子会社に在籍していますが一緒に仕事ができばと楽しみにしています。 またこのメンテナンス業紹介実習講座は、次回令和八年一月十九日(月)～二十一日(水)開催が決定しており、継続していきます。(北工七期機械卒武田清治)



東京発明学校 発明発表オーディション トップ賞大会 年間グランプリ”を受賞しました。 ”本の落下防止”装置の開発です。(北工七期機械卒丹治順一)

Specialty Machinery Service 私たちは、機械整備を専門とする技術技能集団です。 SMS株式会社本社 〒235-0017神奈川県横浜市磯子区新磯町27-5 電話045-758-2560FAX045-758-2561 代表取締役社長 本原 透 武田 清治(7期機械科卒業)

東京もいわ会の皆様にはお変わりなくご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より本校の教育発展と同窓会の活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。昨年十月十九日に創立六十周年記念式典及び記念講演を盛会に終了することが出来ました。関東支部東京もいわ会様からの特段のご支援を賜りまして深く感謝申し上げます。

の向上発展をめざし皆様のご期待に添え得るよう努めてまいりますので、今後ともなお一層のご指導とご厚情を賜りますようお願い申し上げます。 さて、令和七年度の同窓会役員総会も四月十八日(金)に無事に終わりました。今年度の行事予定も決まりました。 ◎第二十五回ビールパーティ 北工ちよつとのんで語るかい! 日時：八月九日(土)十八時より

母校同窓会と北見市の近況

会場：パラポ五階催事場 ◎第二七回親睦ゴルフコンペ 日時：八月三十日(土)十二時二分 会場：ノーザンアークリゾート ◎親睦ボーリング大会

日時：十月頃を予定 会場：東宝ボール+味覚園 この三行事が北見でのメイン行事になります。 ビールパーティは多くの同窓生と一般市民

が参加して親睦を深め、お楽しみ抽選会では沢山の景品に一喜一憂していただきます。いまや同窓会の大きな収入源になっております。昨年のボーリング大会では、開校時の体育教員の藤澤徳磨先生(八四歳)が参加して優勝しました。

を五十億円と試算。ふるさと納税に頼る状況です。東京もいわ会皆様方のお力添えをいただき左記コードよりふるさと納税に寄与していただければ幸いです。 今後とも東京もいわ会の益々の発展を祈念しご挨拶いたします。 令和七年六月吉日 北海道北見工業高等学校 同窓会幹事長 永澤 儀倫 (北工九期 機械科卒)



東京もいわ会 作業風景とご苦労さん会



